

第66回中国・四国精神神経学会  
第49回中国・四国精神保健学会

---

プログラム

特別講演

シンポジウム

ランチョンセミナー



## 特別講演 1

11月6日(金)

第1会場 (3F コンベンションホール西)

14:50~15:50

---

座長：石原 武士 (川崎医科大学 精神科学教室)

**マヤ地域での伝統医による精神疾患の治療**

宮西 照夫 (和歌山大学 名誉教授)

## 特別講演 2

11月7日(土)

第1会場 (3F コンベンションホール西)

11:40~12:40

---

座長：稲垣 正俊 (島根大学医学部 精神医学講座)

**日本における学生の自殺死亡率の長期的動向と背景要因：発達段階に応じた精神医学的支援の必要性**

岡田 元宏 (三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 精神神経科学分野)

## シンポジウム 1

11月6日(金)

第1会場 (3F コンベンションホール西)

10:10~12:10

**地域で紡ぐ認知症医療の未来：最先端治療から家族支援まで、次世代へ繋ぐケアの輪**

座長：和田 健二（川崎医科大学 認知症学教室）

中島 誠（岡山赤十字病院 精神神経科）

**SY1-1 抗アミロイドβ抗体薬治療の現況と課題 ～スムーズな地域連携による継続治療を目指して～**

石川 一郎（香川大学医学部 精神神経医学講座）

**SY1-2 行動・心理症状に対する包括的治療と家族支援**

数井 裕光（高知大学医学部 神経精神科学講座）

**SY1-3 精神科専門医不在の急性期病院におけるDST活動－薬剤師主導によるせん妄・認知症への薬物療法支援の現状と課題**

江原 健太郎（津山中央病院 薬剤部）

**SY1-4 多職種連携を駆使した認知症初期集中支援チームの実践 ～岡山市地域包括支援センターの取組み～**

笠原 美弥（岡山市ふれあい公社 岡山市南区西地域包括支援センター）

**SY1-5 介護家族の現状と課題**

安藤 光徳（公益社団法人認知症の人と家族の会 岡山県支部代表）

## シンポジウム 2

11月6日(金)

第1会場 (3F コンベンションホール西)

16:00~18:00

**“シン”多職種連携を考える－精神科医の先生にモノ申す?!－**

座長：長濱 道治（島根大学医学部 精神医学講座）

村上 伸治（川崎医科大学 精神科学教室）

**SY2-1 当院における多職種連携の現状と課題－リハビリテーションセンター開設に向けて－**

木曾 光輝（西紋病院 社会復帰事業部 公認心理師・臨床心理士）

## **SY2-2 あの日夢見た多職種連携 ～理想と現実、私は専門職～**

田村 陽花（鳥取大学医学部附属病院）

## **SY2-3 地域支援の現場から – 地域生活って、色々あるんです –**

奥田 真由美（岡山県精神科医療センター 相談支援センター 鹿田）

## **SY2-4 地域支援における多職種連携の現状と課題**

大島 友佳子（岡山県備中保健所 保健課 心の保健福祉班）

# **シンポジウム3**

11月7日(土)

第1会場 (3F コンベンションホール西)

9:30～11:30

---

## **精神科医療において患者の尊厳を大切にする取り組み**

座長：石津 秀樹（公益財団法人慈圭会 慈圭病院）

松原 敏郎（山口大学大学院医学系研究科 高次脳機能病態学講座）

## **SY3-1 セルフアドボカシーの実現 ～入院者訪問支援事業にできることは？～**

齊藤 由美（一般社団法人おかやま精神医療アドボケイトセンター(OPAC)）

## **SY3-2 認知症患者の意思決定を支えるということ – 意思決定支援の実際と精神保健福祉士の役割 –**

本城谷 道史（特定医療法人 万成病院 生活支援相談室地域連携室）

## **SY3-3 成年後見制度の今とこれから**

西尾 史恵（岡山パブリック法律事務所）

## **SY3-4 「発達とトラウマ」を視野に入れた、これからの精神科臨床を考える～院内コンサルテーションチーム(TCCT)の取り組み～**

鷲田 健二（公益財団法人慈圭会 慈圭病院）

## シンポジウム4

11月7日(土)

第1会場 (3F コンベンションホール西)

14:00～16:10

---

### 地域医療の中で、「死にたい」をどう拾い、どう支えるか

座長：稲垣 正俊（島根大学医学部 精神医学講座）

野口 正行（岡山県精神保健福祉センター）

#### SY4-1 訪問支援における「死にたい」をどう受けとめ、どう支えるか – 症例から考える –

松浦 昂（あわい訪問看護ステーション）

#### SY4-2 倉敷市における自殺未遂者支援の実践より – 「死にたい」という方を地域で支える保健所保健師の思い –

亀山 美奈子（倉敷市保健所 保健課精神保健係）

#### SY4-3 その人はなぜ「死にたい」なのか

高橋 優（川崎医科大学 精神科学教室）

#### SY4-4 「死にたい」をどう拾い、どう支えるか – 児童思春期臨床の現場から –

小松 静香（高知大学医学部 寄附講座 児童青年期精神医学）

## ランチオンセミナー1

11月6日(金)

第1会場 (3F コンベンションホール西)

12:20~13:20

---

座長：高木 学 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 精神神経病態学分野)

全般不安症 ～忘れ去られた不安神経症概念の再考～

中尾 智博 (九州大学大学院医学研究院 精神病態医学)

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

## ランチオンセミナー2

11月6日(金)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

12:20~13:20

---

座長：伊賀 淳一 (愛媛大学大学院医学系研究科 精神神経科学講座)

オレキシン受容体拮抗薬時代における不眠症治療戦略

岸 太郎 (藤田医科大学医学部 精神神経科学講座)

共催：エーザイ株式会社

## ランチオンセミナー3

11月6日(金)

第3会場 (3F 301 会議室)

12:20~13:20

---

座長：来住 由樹 (地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター)

最新ガイドラインを踏まえた精神科薬物療法のあり方

兼行 浩史 (地方独立行政法人山口県立病院機構 山口県立こころの医療センター)

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

## ランチョンセミナー4

11月7日(土)

第1会場 (3F コンベンションホール西)

12:50~13:50

---

座長：和辻 健太 (川崎医科大学 精神科学教室)

うつ病治療における抗精神病薬の位置づけと有効性

紀本 創兵 (和歌山県立医科大学 神経精神医学講座)

共催：大塚製薬株式会社

## ランチョンセミナー5

11月7日(土)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

12:50~13:50

---

座長：中村 祐 (香川大学医学部 精神神経医学講座)

不眠症診療の最前線 – 新たなオレキシン受容体拮抗薬への期待と課題 –

高江洲 義和 (琉球大学大学院医学研究科 精神病態医学講座)

共催：大正製薬株式会社

## ランチョンセミナー6

11月7日(土)

第3会場 (3F 301 会議室)

12:50~13:50

---

座長：沼田 周助 (徳島大学病院 精神科神経科)

オレキシン受容体拮抗薬の薬理 – 受容体レジデンスタイム –

平尾 徹 (医療法人社団和風会 橋本病院)

共催：塩野義製薬株式会社

# 第66回中国・四国精神神経学会

---

## プログラム

### 一般演題



## 一般演題 [中国・四国精神神経学会]

第1日目 11月6日(金)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

一般演題1

16:00~16:40

器質・症状性精神障害 1

座長：町野 彰彦 (特定医療法人大慈会 三原病院)

P01 維持透析拒否を伴うせん妄患者に対しプロナンセリン経皮吸収型製剤が効果を認めた一例

○田中 雄貴、松尾 諒一、兼子 幸一  
医療福祉センター 倉吉病院

P02 LOSLP (Late-Onset Schizophrenia-like Psychosis) 患者におけるDLB (Dementia with Lewy Bodies) 発病の可能性を示唆する一例

○馬場 翔太郎<sup>1</sup>、石川 一朗<sup>1</sup>、高橋 優斗<sup>2</sup>、金平 隆彰<sup>2</sup>、岡田 裕希<sup>2</sup>、佐々木 皓大<sup>1</sup>、  
三野 光志<sup>1</sup>、上野 祐介<sup>1</sup>、野口 勝宏<sup>1</sup>、樋笠 直哉<sup>1</sup>、木戸 瑞江<sup>4</sup>、森 崇洋<sup>3</sup>、  
中村 祐<sup>1</sup>

<sup>1</sup>香川大学医学部 精神神経医学講座、<sup>2</sup>香川大学医学部 地域連携精神医学講座、  
<sup>3</sup>香川大学医学部 臨床心理学科 精神医学、<sup>4</sup>香川大学医学部 保険管理センター医学部分室

P03 レビー病理を背景にもつ認知症に重ならない遷延性せん妄患者にドネペジルが有効だった一例

○岡 毅寛<sup>1</sup>、山田 典宏<sup>1,2</sup>、野田 稔子<sup>1</sup>、篠原 貴大<sup>1,3</sup>、市原 早紀<sup>1</sup>、松原 敏郎<sup>1</sup>、  
中川 伸<sup>1</sup>

<sup>1</sup>山口大学医学部附属病院 精神科神経科、<sup>2</sup>徳山中央病院 精神科、  
<sup>3</sup>山口県立こころの医療センター

P04 非流暢／失文法型原発性進行性失語 (nfvPPA) の臨床像を呈し、背景にアルツハイマー病理が示唆された一例

○齋藤 安佑、中村 玉美、能美 翔、札幌 智博、新川 甲太、水本 智大、樋口 文宏、  
中川 伸  
山口大学医学部附属病院 精神科神経科

第1日目 11月6日(金)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

一般演題2

16:40~17:10

器質・症状性精神障害 2

座長：樋口 文宏 (山口大学医学部附属病院 精神科神経科)

P05 アルツハイマー病の関与が疑われた大脳皮質基底核症候群の一例

○宮内 春菜、曾我 純也、吉野 祐太、伊賀 淳一  
愛媛大学医学部附属病院 精神科

P06 認知機能の変動を認め診断に難渋した一例

○松本 知大、塩田 恭史、前田 拓也、山田 直輝、中瀧 理仁、沼田 周助  
徳島大学病院 精神科神経科

**P07 妊娠悪阻におけるウェルニッケ脳症からコルサコフ症候群へ進展した1例**

○佐藤 晃枝、山田 典宏、市原 早紀、野田 稔子、松原 敏郎、中川 伸  
山口大学医学部附属病院 精神科神経科

**第1日目 11月6日(金)**

**第2会場 (3F コンベンションホール東)**

**一般演題3**

**17:10~18:00**

**児童思春期精神医学**

**座長：堀内 史枝 (愛媛大学 児童精神医学講座)**

**P08 自閉スペクトラム症の児童に対し、入院中に児童思春期年齢を対象とした精神科・ショートケアでのソーシャルスキルトレーニング介入を開始した一例**

○後藤田 莉子、増田 太利志、中村 景子、松田 宙也、富岡 有紀子、山田 直輝、  
中瀧 理仁、沼田 周助  
徳島大学病院 卒後臨床研修センター

**P09 ARMSからの精神病発症を回避し続けている思春期男子の一例**

○森 祥子<sup>1,2</sup>、後藤 信太郎<sup>1,2</sup>、江草 純和<sup>1,2</sup>、井上 悠里<sup>2</sup>、石原 武士<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>川崎医科大学 精神科学教室、<sup>2</sup>医療法人豊仁会 まな星クリニック

**P10 学校でのストレスがかかる度に退行を繰り返しながら卒業にこぎつけた高校生女子の1例**

○後藤 信太郎、武藤 遥、森 祥子、村上 伸治、石原 武士  
川崎医科大学 精神科学教室

**P11 粗暴行為で児童病床に入院となった神経発達症の児に対し、多職種で連携し介入した症例**

○佐藤 弘子<sup>1</sup>、設楽 深鈴<sup>2</sup>、生田 詩織<sup>3</sup>、田村 陽花<sup>4</sup>、国分 一男<sup>1</sup>、山梨 豪彦<sup>1</sup>、  
佐竹 隆宏<sup>5</sup>、岩田 正明<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>鳥取大学医学部附属病院 脳神経医科学講座 精神行動医学分野、  
<sup>2</sup>鳥取大学医学部附属病院 脳とこころの医療センター、  
<sup>3</sup>鳥取大学医学部附属病院 精神科 児童思春期病床、  
<sup>4</sup>鳥取大学医学部附属病院 医療支援課 医療福祉支援センター、  
<sup>5</sup>鳥取県立総合療育センター 児童精神科

**P44 鳥取大学医学部附属病院精神科児童思春期病床の開設後1年の報告**

○山梨 豪彦、岩田 正明  
鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野

**第1日目 11月6日(金)**

**第3会場 (3F 301 会議室)**

**一般演題4**

**10:10~10:50**

**依存症・摂食障害**

**座長：大拙 孝治 (島根大学医学部 精神医学講座)**

**P12 適応障害の背景にあるアルコール使用障害がわかり、入院中の動機づけから本人主体の治療へ至った一例**

○石丸 陸<sup>1</sup>、田中 増郎<sup>1</sup>、鷺田 健二<sup>1</sup>、山下 理英子<sup>1</sup>、植田 友佳子<sup>1</sup>、池田 智香子<sup>1</sup>、  
岡 沢郎<sup>1</sup>、青木 省三<sup>1,2</sup>、堀井 茂男<sup>1</sup>、武田 俊彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>公益財団法人慈圭会 慈圭病院、<sup>2</sup>公益財団法人慈圭会 精神医学研究所

**P13 カンナビノイド悪阻症候群 (CHS) に急性腎障害を合併した1例**

○浅野 宇貴<sup>1</sup>、田中 賀大<sup>1</sup>、高橋 優<sup>1</sup>、本間 好花<sup>2</sup>、江草 純和<sup>1</sup>、石原 武士<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>川崎医科大学 精神科学教室、<sup>2</sup>特定医療法人 万成病院

**P14 神経性やせ症を背景に発症した Wernicke-Korsakoff 症候群の一例**

○田中 宏典<sup>1</sup>、中村 玉美<sup>2</sup>、札幌 智博<sup>2</sup>、新川 甲太<sup>2</sup>、水本 智大<sup>2</sup>、野田 稔子<sup>2</sup>、  
樋口 文宏<sup>2</sup>、中川 伸<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人水の木会 下関病院、<sup>2</sup>山口大学医学部附属病院 精神神経科

**P15 胃瘻造設で良好な経過をたどっている回避性制限性食物摂取障害 (avoidant/restrictive food intake disorder : ARFID) の1例**

○神野 駿太<sup>1</sup>、竹之下 慎太郎<sup>2</sup>、植田 真司<sup>3</sup>、酒本 真次<sup>4</sup>、高木 学<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>岡山大学病院 精神科神経科、<sup>2</sup>岡山大学学術研究院医療開発領域 ジェンダーセンター、  
<sup>3</sup>岡山大学学術研究院医療開発領域 精神科神経科、  
<sup>4</sup>岡山大学病院学術研究院医歯薬学域 精神神経病態学

**第1日目 11月6日(金)**

**第3会場 (3F 301 会議室)**

**一般演題5**

**10:50~11:30**

**神経症／ストレス関連障害**

座長：澤原 光彦 (川崎医療福祉大学 医療福祉学科 臨床心理学科)

**P16 長時間ビデオ脳波検査が診断に有用であった、てんかん合併が疑われた心因性非てんかん発作の1例**

○脇坂 輝、吉野 祐太、曾我 純也、伊賀 淳一  
愛媛大学医学部 精神科

**P17 うつ病が併存した重度の強迫症に修正型電気けいれん療法が奏功した一例**

○宮崎 洋佑、大拙 孝治、島田 里菜、近藤 佳奈、桑原 翔大、北川 有希、  
槻宅 雅史、林 茉衣、正岡 浩、伊藤 司、佐藤 皓平、山下 智子、長濱 道治、  
稲垣 正俊  
島根大学医学部 精神医学講座

**P18 電話恐怖症を伴う慢性うつ病患者に対するビデオフィードバックを用いた認知行動療法 - 再就労に至った1症例 -**

○吉田 玲夫  
医療法人社団吉田会 吉田病院

**P19 支持的介入と食事リハビリテーションにより摂食困難が改善した食道癌術後の一例**

○安井 伸樹<sup>1</sup>、李 大賢<sup>1</sup>、高木 学<sup>1</sup>、守安 江梨伽<sup>2</sup>、鈴木 修嗣<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>岡山大学病院 精神科神経科、<sup>2</sup>岡山県精神科医療センター、<sup>3</sup>高岡病院

第1日目 11月6日(金)

第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題6

11:30~12:00

その他 1: 身体症状・医療安全

座長: 澤原 光彦 (川崎医療福祉大学 医療福祉学部 臨床心理学科)

P20 コロナ感染による健康被害の恐れから次亜塩素酸、エタノールを服用するようになった一例

○小笠原 康人<sup>1</sup>、高橋 優<sup>2</sup>、石原 武士<sup>2</sup>

<sup>1</sup> ももの里病院、<sup>2</sup> 川崎医科大学 精神科学教室

P21 せん妄予防を目的とした推奨不眠時指示の定着に向けた課題 – 初期臨床研修医の処方選択に着目して –

○北野 絵莉子<sup>1</sup>、佐々木 浩貴<sup>1,2</sup>、薬師寺 晋<sup>1,2</sup>、井上 蓉子<sup>1,2</sup>、和辻 健太<sup>1,2</sup>、  
石原 武士<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 川崎医科大学総合医療センター 心療科、<sup>2</sup> 川崎医科大学 精神科学教室

P22 胸部の異常感覚を主訴としたレストレスレッグズ症候群と思われる高齢者の1例

○長濱 道治、河野 公範、島田 里菜、近藤 佳奈、宮崎 洋佑、桑原 翔大、  
北川 有希、槻宅 雅史、林 茉衣、正岡 浩、伊藤 司、佐藤 皓平、山下 智子、  
林田 麻衣子、岡崎 四方、大舘 孝治、和氣 玲、稲垣 正俊

島根大学医学部 精神医学講座

第1日目 11月6日(金)

第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題7

16:00~16:40

統合失調症 1

座長: 酒本 真次 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 精神神経病態学)

P23 自己免疫性脳炎をはじめとする器質性精神障害との鑑別を要した統合失調症の1例

○林 拓人<sup>1</sup>、岡田 裕希<sup>2</sup>、野々宮 隆成<sup>3</sup>、鎌田 正紀<sup>3</sup>、高橋 優斗<sup>2</sup>、金平 隆彰<sup>2</sup>、  
馬場 翔太郎<sup>1</sup>、三野 光志<sup>1</sup>、佐々木 皓大<sup>1</sup>、上野 祐介<sup>1</sup>、野口 勝宏<sup>1</sup>、樋笠 直哉<sup>1</sup>、  
木戸 瑞江<sup>1</sup>、石川 一朗<sup>1</sup>、森 崇洋<sup>4</sup>、中村 祐<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 香川大学医学部 精神神経医学講座、<sup>2</sup> 香川大学医学部 地域連携精神医学講座、

<sup>3</sup> 香川大学医学部 消化器・神経内科学講座、<sup>4</sup> 香川大学医学部 臨床心理学科 精神医学

P24 妊娠中期に初発した急性精神症に対してブレクスピプラゾールが奏功した1例

○入江 英之、平林 諒、藤田 翔、大賀 健市、岡田 剛

広島大学病院 精神科

P25 アリピプラゾールで緊張病を繰り返した非定型精神病の1例

○堀江 友美子、山梨 豪彦、岩田 正明

鳥取大学医学部附属病院 精神科

P26 精神科通院中に急性精神病状態を呈し、統合失調症初回エピソードと診断した高校生女性  
の1例

○赤尾 玲実<sup>1</sup>、小松 静香<sup>1,2</sup>、河合 亮<sup>1</sup>、森田 啓史<sup>1</sup>、赤松 正規<sup>1</sup>、高橋 秀俊<sup>1,2</sup>、  
数井 裕光<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 高知大学医学部 神経精神科学講座、<sup>2</sup> 高知大学医学部 児童青年期精神医学講座

第1日目 11月6日(金)

第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題8

16:40~17:20

## 統合失調症 2

座長：北野 絵莉子（川崎医科大学 精神科学教室／川崎医科大学総合医療センター 心療科）

P27 将棋をアスピレーションとして活用したRecovery-Oriented Cognitive Therapy (CT-R)により地域生活への移行を支援した統合失調症の1例

○吉田 玲夫

医療法人社団吉田会 吉田病院

P28 慢性期統合失調症の多飲水へのかかわり

○林 航平、下條 将輝、佐々木 雄志、喜井 大、須藤 康彦、山崎 聡

土佐病院

P29 性別不適合と統合失調症を合併した一例

○齋藤 雅俊<sup>1</sup>、大島 義孝<sup>1,3</sup>、三木 知子<sup>2</sup>、竹之下 慎太郎<sup>3</sup>、松本 洋輔<sup>3,4</sup>、高木 学<sup>5</sup>

<sup>1</sup>岡山大学病院 精神科神経科、<sup>2</sup>岡山大学学術研究院医療開発領域 精神科神経科、

<sup>3</sup>岡山大学病院 ジェンダーセンター、<sup>4</sup>岡山大学保健管理センター、

<sup>5</sup>岡山大学学術研究院医歯薬学域 精神神経病態学

P30 妄想が抗精神病薬を中止することにより消失した20代女性の一例

○高橋 優<sup>1</sup>、小笠原 康人<sup>2</sup>、日根野 久美子<sup>1</sup>、廣崎 匡俊<sup>1</sup>、石原 武士<sup>1</sup>

<sup>1</sup>川崎医科大学 精神科学教室、<sup>2</sup>ももの里病院

第2日目 11月7日(土)

第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題9

9:30~10:00

## 気分障害 1

座長：岩田 正明（鳥取大学 精神行動医学分野）

P31 反復経頭蓋磁気刺激療法 (rTMS療法) ～当院における約3年間の治療実績と今後の展望～

○佐々木 彩、助川 鶴平、高橋 和彦、植田 祐子、馬嶋 良介、井上 郁、渡辺 憲

社会医療法人明和会医療福祉センター 渡辺病院

P32 少量のSSRIにより誘発された錐体外路症状を契機にペリー症候群との鑑別を要したうつ病の一例

○肥後 隆彦、佐藤 仁

こころの医療センター五色台

P33 悪性カトニアのため人工呼吸器管の離脱が困難で、集中治療室で電気けいれん療法を施行した一例

○日根野 久美子、高橋 優、後藤 信太郎、武藤 遥、齊木 遥、新田 一樹、

石原 武士

川崎医科大学 精神科学教室

第2日目 11月7日(土)

第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題10

10:00~10:30

気分障害 2

座長：藤原 雅樹（岡山大学学術研究院医療開発領域 精神科神経科）

P34 Kleine-Levin症候群様の反復性過眠を呈し、双極症としての治療が奏効した1例

○齋木 遥、江草 純和、後藤 信太郎、武藤 遥、石原 武士  
川崎医科大学 精神科学教室

P35 老年期初発の精神病症状を伴う躁病の一例

○桑原 翔大、長濱 道治、島田 里菜、近藤 佳奈、宮崎 洋佑、北川 有希、  
槻宅 雅史、林 茉衣、正岡 浩、伊藤 司、佐藤 皓平、山下 智子、大舘 孝治、  
稲垣 正俊  
島根大学医学部 精神医学講座

P36 高齢者うつ病に対し電気痙攣療法を長期に実施した一例

○梶谷 直史、小松 弘二、山梨 豪彦、岩田 正明  
鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野

第2日目 11月7日(土)

第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題11

10:30~11:00

気分障害 3

座長：岡田 剛（広島大学病院 精神科）

P37 奇異な症状と前頭葉の血流低下から前頭側頭型認知症が疑われたうつ病の1例

○廣崎 匡俊、新田 一樹、白形 鷹博、宮崎 哲治、石原 武士  
川崎医科大学 精神科学教室

P38 うつ病患者に対するmECT治療中に覚醒遅延・呼吸抑制のため気管挿管を要し、その後rTMS治療導入後の経過報告。

○東 泰希  
心の医療センター五色台

P39 インフルエンザA型罹患後に発症した双極性感情障害の一例

○赤尾 敦、三井 勇輝、竹内 綾香、北代 晶帆、大原 伸騎、土田 亜希、澤田 健  
高知医療センター こころのサポートセンター

第2日目 11月7日(土)

第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題12

14:00～14:40

その他 2：臨床上の多様な課題・地域移行

座長：倉田 明子（広島大学病院 精神科・緩和ケアセンター）

P40 がん患者の悪心・嘔吐に対して抗精神病薬が有用と思われた一症例

○長濱 道治、河野 公範、島田 里菜、近藤 佳奈、宮崎 洋佑、桑原 翔大、  
北川 有希、槻宅 雅史、林 茉衣、正岡 浩、伊藤 司、佐藤 皓平、山下 智子、  
林田 麻衣子、岡崎 四方、大舘 孝治、和氣 玲、稲垣 正俊  
島根大学医学部 精神医学講座

P41 重度知的障害を有する終末期がん患者の緩和ケア病棟移行を支えた精神科病棟の調整機能  
－苦痛評価・行動制限最小化・意思決定支援－

○阿辻 清裕  
独立行政法人国立病院機構 呉医療センター 精神科

P42 服装倒錯の2例

○田中 賀大、白形 鷹博、浅野 宇貴、江草 純和、石原 武士  
川崎医科大学 精神科学教室

P43 入院を機に8050問題の背景にある自閉スペクトラム症に気づき、段階的な地域移行支援で自立に至った50歳代女性の1例

○宇野 健一<sup>1</sup>、鷺田 健二<sup>1</sup>、石丸 陸<sup>1</sup>、中島 瑤子<sup>1</sup>、江副 由佳<sup>1</sup>、鹿野 真代<sup>1</sup>、  
下村 拓也<sup>1</sup>、的場 翔也<sup>1</sup>、青木 省三<sup>1,2</sup>、武田 俊彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>公益財団法人慈圭会 慈圭病院、<sup>2</sup>公益財団法人慈圭会 精神医学研究所

第2日目 11月7日(土)

第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題13

14:50～15:30

器質・症状性精神障害 3

座長：吉野 祐太（愛媛大学附属病院 精神科／認知症疾患医療センター）

P45 7年間治療観察し得た最遅発性統合失調症様精神病 (VLOSLP) の1症例の報告および同診断のもと核医学検査にて精査を行った3年間16症例のまとめ

○馬嶋 良介、土居 聡子、英 裕人、渡辺 憲、助川 鶴平、木山 典子、村上 敏、  
徳田 直希、井上 郁、佐々木 彩  
社会医療法人明和会医療副センター 渡辺病院

**P46 フルテメタモルPET陰性であったが、症状進行を認め髄液検査にて陽性となったアルツハイマー病の一例**

○山口 陽<sup>1</sup>、石川 一郎<sup>1</sup>、森 崇洋<sup>2</sup>、高橋 優斗<sup>1</sup>、金平 隆彰<sup>1</sup>、馬場 翔太郎<sup>1</sup>、三野 光志<sup>1</sup>、岡田 裕希<sup>1</sup>、佐々木 皓大<sup>1</sup>、上野 祐介<sup>1</sup>、野口 勝宏<sup>1</sup>、樋笠 直哉<sup>1</sup>、木戸 瑞江<sup>3</sup>、中村 祐<sup>1</sup>

<sup>1</sup>香川大学医学部 精神神経医学講座、<sup>2</sup>香川大学医学部 臨床心理学科 精神医学、

<sup>3</sup>香川大学医学部 保健管理センター医学部分室

**P47 抗Aβ抗体薬投与中に重篤な有害事象を認めた2例**

○三井 勇輝<sup>1</sup>、澤田 健<sup>1</sup>、土田 亜希<sup>1</sup>、大原 伸騎<sup>1</sup>、北代 晶帆<sup>1</sup>、赤尾 敦<sup>1</sup>、竹内 綾香<sup>1</sup>、上村 直人<sup>2</sup>

<sup>1</sup>高知医療センター こころのサポートセンター、<sup>2</sup>高知健康科学大学

**P48 成人スティル病加療中に急性精神症状を呈しNMDA受容体脳炎の併発が判明した一例**

○吉田 美玲<sup>1</sup>、大矢 芳男<sup>1</sup>、植田 真司<sup>1</sup>、酒本 真次<sup>2</sup>、高木 学<sup>2</sup>

<sup>1</sup>岡山大学病院 精神科神経科、<sup>2</sup>岡山大学学術研究院医歯薬学域 精神神経病態学教室

**第2日目 11月7日(土)**

**第3会場 (3F 301 会議室)**

**一般演題14**

**15:30~16:10**

**器質・症状性精神障害 4**

座長：中川 伸（山口大学医学部 精神科神経科）

**P49 透析管理を要するアルツハイマー型認知症患者の転院調整に難渋した一例**

○山下 哲史、阿辻 清裕、鈴木 里美、小田 渉、長尾 達憲、小林 弘典、大盛 航  
国立病院機構 呉医療センター 精神科

**P50 Prodromal dementia with Lewy bodiesが疑われた重症うつ病に対して電気けいれん療法を施行した一例**

○中平 夏穂、馬場 悠花里、中村 有香、植田 真司、藤原 雅樹、酒本 真次、高木 学  
岡山大学病院 精神科神経科

**P51 病名を告知する機会を逸した若年性アルツハイマー型認知症の1例**

○薬師寺 晋、武藤 遥、北野 絵莉子、和辻 健太、石原 武士  
川崎医科大学 精神科学教室

**P52 行動異常型前頭側頭型認知症 (behavioral variant frontotemporal dementia : bvFTD) が疑われた認知症の1例**

○上山 佑一郎<sup>1</sup>、山口 雄大<sup>2</sup>、中山 知彦<sup>3</sup>、中瀧 理仁<sup>3</sup>、沼田 周助<sup>3</sup>

<sup>1</sup>徳島大学病院 精神科神経科、<sup>2</sup>香川県立丸亀病院 精神科、

<sup>3</sup>徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 情報統合医学講座 精神医学分野

# 第49回中国・四国精神保健学会

---

## プログラム

### 一般演題



## 一般演題 [中国・四国精神保健学会]

第1日目 11月6日(金)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

一般演題1

10:10~10:40

### 家族を巻き込んだ治療支援

座長：河合 宏 (医療法人梁風会 さきがけホスピタル 診療支援部)

#### M01 躁うつ病患者とその家族の関係を維持するための看護師の役割：症例研究

○岡田 彩乃<sup>1</sup>、川西 沙代子<sup>1</sup>、氏家 翔子<sup>1</sup>、三浦 幸子<sup>1</sup>、谷岡 哲也<sup>2</sup>

<sup>1</sup>医療法人社団三愛会 三船病院、<sup>2</sup>徳島大学大学院医歯薬研究部

#### M02 認知症を有する長期入院患者とその家族への支援 - 伴走者としての支援で迎えた施設退院 -

○相野 あゆみ、久山 圭介、熊田 京義、江本 菜々子

医療法人 万成病院

#### M03 病院で完結しない家族支援を目指して - 万成病院における家族心理教育の実践から -

○柏原 謙造、平井 真由美、浅沼 真呼、増田 準、牧 拓史、尾木 優介、森 慶子、  
竹田 裕子、大藪 匠矢

特定医療法人 万成病院

第1日目 11月6日(金)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

一般演題2

10:40~11:10

### 地域生活支援1

座長：岡本 幹徳 (公益財団法人慈圭会 慈圭病院 デイケア課)

#### M04 外来精神保健福祉士のかかわりから包括的支援につながった一事例

○松岡 麻理<sup>1</sup>、池田 朋子<sup>2</sup>、岡田 添生<sup>3</sup>、鬼塚 志乃<sup>4</sup>、原 正吾<sup>1</sup>

<sup>1</sup>はら心療クリニック、<sup>2</sup>訪問看護ステーション花ごころ、

<sup>3</sup>社会福祉法人松美会 アイユウの苑デイサービスセンター、<sup>4</sup>あみいケアサポート

#### M05 当院における訪問看護の試み

○中務 麻里子

西紋病院 社会復帰事業部

#### M06 外来アルコールリハビリテーションプログラム(ARP)における通院患者の飲酒行動の変化について

○大塚 明里、伊丹 佑紀、佐藤 宏行、山田 桃子、平井 享子、田岡 秀樹

公益財団法人仁和会 ももの里病院

第1日目 11月6日(金)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

一般演題3

11:10~11:40

地域生活支援 2

座長：矢野 裕美 (特定医療法人 万成病院 看護部)

M07 精神科デイケアにおいて本に関するテーマを通じて語り合うプログラムが与えるメンバーにとっての意義

○小野 夏月、岡本 幹徳  
公益財団法人慈圭会 慈圭病院

M08 統合失調症を発症した緘黙の10代女性との関わり - 家族にできること、医療として私たちにできること -

○深井 久仁子、額田 敦史、守屋 昭  
医療法人社団造山会 まきび病院

M09 過疎地域における精神科訪問看護の実践報告

○八杉 遼太、井上 哲、岩本 耕一、孝井 勇介、丸川 奈緒美、石井 紀美子、  
平子 三起子、大東 真弓、八杉 基史  
株式会社八豊会 訪問看護ステーションタウンサークル

第1日目 11月6日(金)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

一般演題4

11:40~12:10

治療の難しい症例へのアプローチ

座長：中島 唯夫 (医療法人社団良友会 山陽病院)

M10 瀬川病を基礎にもつ高齢うつ病患者の看護実践

○池田 暁子、鷺須 千恵美、吉田 美恵  
川崎医科大学付属病院

M11 不眠で大声を出す全盲患者に対し日光浴と音楽療法を取り入れた介入の効果

○大賀 一輝、牧野 大地、牧野 希望、福田 睦  
医療法人光の会 重本病院

M12 衝動的行動を繰り返す統合失調症患者への、メンタライゼーションを意識した対話での関わり

○高田 恵資、木野内 留美、久安 盛太  
公益財団法人仁和会 ももの里病院

第1日目 11月6日(金)

第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題5

17:20~18:00

病院を底上げする取り組み

座長：小林 建太郎 (特定医療法人 万成病院)

M13 精神科病棟特有の危険物の安全管理に対する看護師の意識調査

○山下 彩加、工藤 夏希、山中 詩織  
川崎医科大学付属病院

**M14 精神科病院職員の防災意識と災害対応能力の実態 – BCP改訂に向けた課題の検討 –**

○長谷部 陽香、中村 幸太郎、田村 良次、中田 芳法、枝國 典子  
医療法人光の会 重本病院

**M15 育成・定着・質向上のためのとりくみ**

○船守 知可<sup>1</sup>、矢野 裕美<sup>1</sup>、石丸 信一<sup>1</sup>、岩田 裕樹<sup>1</sup>、御船 真未<sup>1</sup>、福田 順子<sup>1</sup>、  
鈴木 美智子<sup>2</sup>、黒田 憲佐<sup>1</sup>、丸山 秀人<sup>1</sup>、森安 有岐子<sup>1</sup>、三竿 道子<sup>1</sup>、安藤 雅美<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>特定医療法人 万成病院、<sup>2</sup>岡山リハビリテーションホーム

**M16 精神科病棟看護師の看護実践能力を習得するための教育体制を实践して ～スタッフへの意識調査～**

○吉田 美恵、水田 美奈子、中山 愛子  
川崎医科大学付属病院

**第2日目 11月7日(土)**

**第2会場 (3F コンベンションホール東)**

**一般演題6**

**9:30～10:10**

**若者への治療介入**

座長：山田 晶子（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

**M17 ゲーム依存を有する思春期ADHD患者への退院支援 ～支持的関わりと多職種連携～**

○尾首 建太、森重 友喜、竹玄 圭吾、杉江 拓也  
医療法人仁康会 小泉病院

**M18 神経性やせ症患者に対する感情表出を支える心理支援が自己表出と社会参加の拡大に寄与した一例**

○内村 水紀<sup>1</sup>、新川 甲太<sup>1</sup>、佐藤 裕子<sup>2</sup>、市原 早紀<sup>1</sup>、樋口 文宏<sup>1</sup>、久木原 未紗<sup>1</sup>、  
吉賀 麻世<sup>1</sup>、藤井 優子<sup>1</sup>、中川 伸<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山口大学医学部附属病院 精神科神経科、<sup>2</sup>山口大学医学部附属病院 緩和ケアセンター

**M19 遊戯療法により子どもらしさの回復と感情表出の般化を認めた一例**

○久木原 未紗、中村 玉美、樋口 文宏、内村 水紀、吉賀 麻世、藤井 優子、中川 伸  
山口大学医学部附属病院 精神科神経科

**M20 精神科児童・思春期病床における臨床美術プログラムの実践**

○井澤 ゆうか<sup>1</sup>、生田 詩織<sup>2</sup>、久保田 幸子<sup>3</sup>、田村 陽花<sup>4</sup>、大櫃 恵子<sup>3</sup>、古瀬 弘訓<sup>5</sup>、  
設楽 深鈴<sup>5</sup>、保坂 遊<sup>6</sup>、山梨 豪彦<sup>7</sup>、岩田 正明<sup>7</sup>  
<sup>1</sup>クリニカルアート鳥ト雲、<sup>2</sup>鳥取大学医学部附属病院 精神科、  
<sup>3</sup>鳥取大学医学部附属病院 看護部、<sup>4</sup>鳥取大学医学部附属病院 医療福祉支援センター、  
<sup>5</sup>鳥取大学医学部附属病院 脳とこころの医療センター、  
<sup>6</sup>東京家政大学 子ども支援学部 子ども支援学科、  
<sup>7</sup>鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野

第2日目 11月7日(土)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

一般演題7

10:10~10:50

多職種支援1 座長：眞柄 弘美 (公益財団法人林精神医学研究所 林道倫精神科神経科病院)

M21 軽度知的障害を伴う患者への目標設定を用いた介入 ～セルフマネジメント能力向上を目指して～

○川岡 拓哉、西本 郁哉、松村 菜穂、後藤 幹、渡邊 均、杉江 拓也  
医療法人仁康会 小泉病院

M22 認知症ケアマップを通して地域と急性期総合病院をつなぐ「共育」の取り組み

○植田 あゆみ<sup>1,2</sup>、犬飼 倫子<sup>1,2</sup>、近藤 純子<sup>1,2</sup>、中村 朋子<sup>1,2</sup>、吉武 亜紀<sup>1,3</sup>、  
藤原 美保<sup>1,3</sup>、小松原 里恵<sup>1,4</sup>、水嶋 萌美<sup>1,4</sup>、役重 亜美<sup>1,4</sup>、池田 有沙<sup>1,3</sup>、  
井上 蓉子<sup>1,5</sup>、薬師寺 晋<sup>1,5</sup>、北野 絵莉子<sup>1,5</sup>、和辻 健太<sup>1,5</sup>

<sup>1</sup>川崎医科大学総合医療センター 認知症・せん妄ケアチーム、

<sup>2</sup>川崎医科大学総合医療センター 看護部、

<sup>3</sup>川崎医科大学総合医療センター 患者診療支援センター、

<sup>4</sup>川崎医科大学総合医療センター 薬剤部、<sup>5</sup>川崎医科大学総合医療センター 心療科

M23 認知症・せん妄ケアチーム誕生から10年 -チームのブランディングが生み出す「接点」と「ケアビジョン」-

○藤原 美保<sup>1,2</sup>、和田 健二<sup>3</sup>、北野 絵莉子<sup>1,4</sup>、井上 蓉子<sup>1,4</sup>、薬師寺 晋<sup>1,4</sup>、  
植田 あゆみ<sup>1,5</sup>、犬飼 倫子<sup>1,5</sup>、中村 朋子<sup>1,5</sup>、近藤 純子<sup>1,5</sup>、水嶋 萌美<sup>1,6</sup>、  
役重 亜実<sup>1,6</sup>、小松原 里恵<sup>1,6</sup>、吉武 亜紀<sup>1,2</sup>、池田 有沙<sup>1,2</sup>、和辻 健太<sup>1,4</sup>

<sup>1</sup>川崎医科大学総合医療センター 認知症・せん妄ケアチーム、

<sup>2</sup>川崎医科大学総合医療センター 患者診療支援センター、<sup>3</sup>川崎医科大学 認知症学、

<sup>4</sup>川崎医科大学 精神科学、<sup>5</sup>川崎医科大学総合医療センター 看護部、

<sup>6</sup>川崎医科大学総合医療センター 薬剤部

M24 利用者との関わりにおける巻き込まれ体験を通じた看護支援の工夫とその効果

○鶴原 智也  
医療法人養和会 養和病院

第2日目 11月7日(土)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

一般演題8

10:50~11:30

多職種支援2 座長：難波 啓子 (医療法人社団良友会 山陽病院 看護部)

M25 軟口蓋欠損を有するコルサコフ症候群患者に対し摂食機能療法により経管栄養から経口摂取へ移行できた一例

○小林 夏未<sup>1</sup>、小林 直樹<sup>1</sup>、東 倫子<sup>2</sup>、山本 直史<sup>3</sup>、畑中 加珠<sup>4</sup>、平井 公人<sup>4</sup>、  
窪木 慎野介<sup>5</sup>、坪井 千夏<sup>1</sup>、池田 英恵<sup>1</sup>、石井 美里<sup>1</sup>、菅原 颯真<sup>1</sup>

<sup>1</sup>特定医療法人 万成病院、<sup>2</sup>岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター、

<sup>3</sup>岡山大学病院 卒後臨床研修センター、<sup>4</sup>岡山大学病院 歯周科部門、

<sup>5</sup>岡山大学病院 歯科・口腔インプラント科

**M26 精神科病院における食物アレルギー対応体制の構築**

○新山 美佳、高木 なを、守屋 菜緒、竹越 大貴  
公益財団法人慈圭会 慈圭病院

**M27 摂食障害の過程に基づいた看護の分析**

○久保 洋一、古賀 晴美  
広島市立北部医療センター 安佐市民病院

**M28 低栄養診断 (GLIM 基準) による患者への食事支援**

○吉田 恵  
万成病院

**第2日目 11月7日(土)**

**第2会場 (3F コンベンションホール東)**

**一般演題9**

**14:00~14:40**

**臨床倫理に配慮した取り組み 座長：岩切 真砂子 (公益財団法人慈圭会 慈圭病院 看護部)**

**M29 認知症を有する精神科入院患者の終末期における進行性咽頭リンパ腫への対応**

○坪井 千夏<sup>1</sup>、窪木 慎野介<sup>2</sup>、東 倫子<sup>3</sup>、山本 直史<sup>4</sup>、畑中 加珠<sup>5</sup>、平井 公人<sup>5</sup>、  
土佐 郁恵<sup>6</sup>、池田 英恵<sup>1</sup>、石井 美里<sup>1</sup>、高橋 万里愛<sup>1</sup>、小林 夏未<sup>1</sup>、菅原 颯真<sup>1</sup>、  
曾我 賢彦<sup>7</sup>、小林 直樹<sup>1</sup>

<sup>1</sup>特定医療法人 万成病院 歯科、<sup>2</sup>岡山大学病院 歯科・口腔インプラント科部門、

<sup>3</sup>岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター、

<sup>4</sup>岡山大学病院 卒後臨床研修センター 歯科研修部門、<sup>5</sup>岡山大学病院 歯科歯周科部門、

<sup>6</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔微生物学分野、

<sup>7</sup>岡山大学病院 医療支援歯科治療部

**M30 拒絶の強い統合失調症患者への意思決定を支える乳がん治療へのアプローチの検討**

坂本 章、○枝廣 佳奈  
公益財団法人 ももの里病院

**M31 終末期における代理意思決定支援 ～家族への意思決定支援と多職種連携の必要性～**

○藤井 寿子、下種 涼  
医療法人せのがわ 瀬野川病院 看護部 一般病棟R2

**M32 認知症患者の行動制限最小化実現を目指した代替的支援の実践**

○横田 竜一、山本 奈央弥、石原 健  
医療法人社団三和会 しおかぜ病院

第2日目 11月7日(土)

第2会場 (3F コンベンションホール東)

一般演題10

14:40～15:10

**居心地の良い環境を作る**

座長：林 英樹（公益財団法人林精神医学研究所 林道倫精神科神経科病院）

**M33 「患者さんのストレスから個々の要因を考えた取り組み」～安心して思いを表出できる環境づくり～**

三宅 勇雄、古川 光昭、田川 友之、長谷 浩志、福間 彩乃、馬場 勇昌、○野村 朋美  
医療法人社団中和会 西紋病院 看護部

**M34 地域交流カフェこだまによる精神科医療からの町づくり ～10年間の取り組みを振り返って～**

○森安 有岐子、石丸 信一、高橋 弘美、矢野 裕美、本城谷 道史、安藤 雅美、  
熊田 京義、藤川 信、鋤田 恭子  
医療法人 万成病院

**M35 精神科医療からのまちづくり –認知症プロジェクト10年を振り返って–**

○石丸 信一、森安 有岐子、矢野 裕美、高橋 弘美、安藤 雅美、熊田 京義、  
鋤田 恭子、本城谷 道史、藤川 信  
特定医療法人 万成病院